



パパ三年生の紹介です。

この本の案内役は、3歳の子どもがいる、3人のパパたちです。
みんな同時期に親となったはずなのに、子育てのやり方にも差がある様子。
その原因はなんでしょうか。まずは次のページでそれを探ってみましょう。

どうもヨザルです。
「子育てをするオス猿」で有名な
動物とは私のこと。



PAPA'S PROFILE

1

しっかりパパ

職業： 玩具メーカー勤務の営業マン
家族構成： 妻と子ども2人(男・女)
特技： ダンス、夜ふかし
メモ： ニンゲンの子育てに興味があり、
現在、木から下りていろいろと観察中。
子どものあやし方のノウハウに
精通していることを買われ、
念願の就職を果たす。
帰宅時間は19時くらい。

PAPA'S PROFILE

2

ちょっぴりパパ

職業： 電気メーカー勤務のエンジニア
家族構成： 妻と子ども(男)
特技： サッカー、パソコン
メモ： 帰宅時間はだいたい21時くらい。
日々の仕事は忙しく、残業も多い。
子どもと過ごす時間は、出勤前の朝と
休日だけ。子育てに参加しようと思っ
てはいるが、ソコソコが精一杯。



PAPA'S PROFILE

3

さっぱりパパ

職業： 出版社勤務の編集者
家族構成： 妻と子ども(女)
特技： 写真、ギター
メモ： 帰宅時間はだいたい22時以降が多く、
休日出勤もたまにある。
大好きな仕事なので苦ではないが、
子どもと過ごす時間が少ないのが悩み。
休日は子どもと公園に行くも、
スマホに届くメールが気になる。

